

2023年度 プロフェッショナリズム研修・第7回例会(オンライン) 「Profession としてのEngineering と 倫理教育の動向 等」

昨年に引き続き、オンライン形式によるプロフェッショナリズム研修(継続教育)・第7回例会を行います。

私たち専門職にとって極めて重要なプロフェッショナリズムについて考える貴重な機会ですので、正会員各位の積極的な参加をお願い申し上げます。

1. Profession としてのEngineering と倫理教育の動向(1時間)

- ・本講演では、科学技術倫理がご専門で、長年にわたり日本の技術者倫理教育を牽引しておられる札野教授に、プロフェッションとしてのエンジニアリングという観点から、プロフェッションの概念の成り立ちや、他のプロフェッションとエンジニアの違いなどについてお話しいただき、さらには国際的な技術者倫理教育の動向についてご講演いただきます。国際的な技術者倫理あるいは技術者倫理教育の動向の議論とその日本の技術者における対応は、日本のアクチュアリーが意識すべきプロフェッショナリズムを改めて考える良い機会となると考えています。

2. アクチュアリーとしてのプロフェッショナリズム(30分)

- ・IAAプロフェッショナリズム委員会の動向や、現在注目されているモデルやデータのガバナンスなどのアクチュアリーとしてのプロフェッショナリズムについてご講演いただきます。

※当研修は、主に正会員の方向けの継続教育を目的としたプロフェッショナリズム研修(継続教育)となります。準会員・研究会員の方の受講も可能ですが、準会員の方が受講しても、毎年2月下旬頃に1日のコースで開催している、正会員資格の取得要件としてのプロフェッショナリズム研修(初期教育)の代替にはなりません。

◆日時 : 2023年12月7日(木) 17:00 ~ 18:30

※例会のWebinar化に伴いまして、当日参加が難しい方のために、録画動画の再放送を実施します。再放送を視聴の場合も当日参加と同様に出席と見做して公式CPD単位を取得可能ですので、当日の参加が難しい方は是非ご活用ください。

再放送の日程は次の通りです。

[12月21日(木) 17:00 ~ 18:30](予定)

また、当日の講演動画はeラーニングコンテンツとして掲載予定ですので、当日・再放送ともに参加できなかった方はeラーニングコンテンツをご活用ください。

◆会場 : Zoomウェビナー によるオンライン開催 (定員 先着500名)

◆講師 : 札野 順 氏 <早稲田大学 大学総合研究センター教授 >

田中 浩一 氏 <明治安田生命保険相互会社 >

◆参加登録 : 別紙をご参照ください。定員に空きがあれば、開催時刻まで登録は可能です。

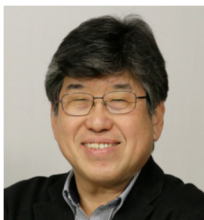
※登録の際にご入力いただく氏名・会員番号・生年月日は、例会当日のCPD単位のための出席確認に利用します(単位集計をより正確・簡易に行う目的で、生年月日のご入力をお願いしております)。お間違えのないよう、正確にご入力をお願いいたします。

※登録上限を500名に設定しており、上限に到達した場合には登録ができません。参加を取りやめる場合は登録のキャンセルをお願いいたします。

◆講演資料 : 当会会員ホームページからダウンロードしてください(講演当日までに掲載予定)。

◆質疑応答 : QA・アンケートツールである「Slido」を使用します(詳細は別紙をご確認ください)。パソコンでライブ配信を視聴し、スマートフォンでSlidoを使用することをお勧めします。なお、「Zoom」のQ&Aにご入力いただいた質問も、例会事務局にて「Slido」へ転記します。

■講師プロフィール



1. 札野 順 氏

The Association for Practical and Professional Ethics (APPE) 理事、(一般財団法人)公正研究推進協会(APRIN)設立理事、(国立研究開発法人)科学技術振興機構(JST)研究公正アドバイザー、(独立行政法人)日本学術振興会(JSPS)研究公正アドバイザー、日本経営倫理実践研究センター(BERC)アドバイザー/客員研究員、東京電力企業倫理委員会社外委員など
主な著書に、共著:「科学の健全な発展のために」編集委員会『科学の健全な発展のために-誠実な科学者の心得-』丸善、2015; 編著『新しい時代の技術者倫理』放送大学教育振興会、2015など

2. 田中 浩一 氏

明治安田生命保険相互会社 海外事業部筆頭アクチュアリー